

天満屋倉敷店 2014年10月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
10/3(金)～10/9(木)	<p><small>やまもとまこと ようがでん</small> 山本誠 洋画展</p> <p>第1回ホキ美術館大賞を獲得された赤磐市出身の若手洋画家、話題の山本誠先生の天満屋倉敷店初の個展です。先生は「表面的な形でなく、自分の感覚がとらえたリアルを表現したい」と言われています。静と動、光と影、近景と遠景、様々な対比の中で生まれる不思議なゆらぎに注目し、山本ワールドを是非ご覧ください。</p>
10/10(金)～10/16(木)	<p><small>おかもとたつや とうでん</small> 岡本達弥 陶展</p> <p>倉敷市酒津兜山窯にて作陶される三代目岡本達弥先生の二年ぶりの新作展を開催いたします。1975年に岡本孝明先生の長男として生まれ、岡山大学特美を卒業後、兜山窯の後継者として厳しい薫陶を受けられました。鉄分の多い倉敷の土に灰釉を使い焼き上げた柔らかく温かみのある作風が特徴で、造形や釉薬において、伝統を受け継ぎながら個性あふれる新作約70点余りを展覧いたします。</p>
10/17(金)～10/23(木)	<p><small>ゆめ せいかい</small> 夢の世界をのぞいてごらん ノブ・サチ油絵展</p> <p>美しく平和な地球を未来の子供たちに手渡せたら・・・という願いを込めて夢の世界を描かれているノブ・サチ先生。生き生きとした緑、広い紺碧の海、無限に広がる銀河、無邪気に遊ぶ子供たちや動物たちなど優しく穏やかな作品は見る人を温かい気持ちにさせてくれます。今回は新作を中心に約40点の出品予定です。</p>
10/24(金)～10/30(木)	<p><small>せいめい ひびき ししよが たく わたがみ えりこ ししよがでん</small> 生命の響きを詩書画に託す 渡会美枝子詩画展</p> <p>絵手紙の創始者・小池邦夫の弟子である渡会美枝子先生の倉敷初個展です。日々の暮らしの中で忘れかけている天然自然からいただいた言葉を、ありのまま率直に詩に表し、命の息遣いを筆墨に託した詩画をご紹介します。墨彩、詩書画あわせて約40点の展覧となります。</p>
10/31(金)～11/6(木)	<p><small>そうじだい じしゅうやう きょうやき ゆうわ ふくだん べいさく とうでん</small> 宋時代磁州窯と京焼の融和 福田参平作陶展</p> <p>陶芸家・福田力三郎の三男として京都に生まれる。近代陶芸界の巨匠・富本憲吉に師事し、父より伝えられた作陶精神を受け継ぎながら、中国宋時代磁州窯との融和を念頭に、自らの意匠図案を掻き落としの技法で表現される先生の3年ぶりの個展となります。陶額、香合をはじめ皿、壺などの新作品となります。</p>

営業時間 10:00～19:30

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。1/1